



札幌市立柏中学校
第3学年 進路だより
2022. 6. 16 第6号

進路だより第5号では、公立高校の特色について触れましたが、今回は、公立高校の学科と高等専門学校（高専）の特色について載せたいと思います。

◎普通科 ～幅広い教養を身に付けよう～

将来において必要とされる知識・技能の基礎を築くため、また、幅広い教養を身に付けるために、普通教科・科目を中心に学習します。1年生では必修科目を中心に学習し、2年生以降は、卒業後の進路に合わせて、文系・理系などのコースに分かれ、それぞれの教科・科目を重点に学習していくのが一般的です。

※フィールド制

普通科の新しいシステムとして、全道で7校の高校が採用しています。普通科フィールド制は、発展的な内容を扱った科目や情報、福祉、環境などの科目のまとまりをフィールドとして複数設定しています。生徒は、興味・関心や進路希望等に応じて自分でフィールドを選択して学ぶことができます。

◎普通科（専門コース） ～興味・関心のある分野を学ぼう～

普通科の専門コースでは、普通教科を学びながら、興味・関心、希望進路などに応じた学習を深め、自分の個性を伸ばすことができます。清田高校にはグローバルコース、平岸高校にはデザインアートコースがあります。

◎総合学科 ～自分の未来を切り拓こう～

総合学科は、従来の「普通科」「専門学科」とは異なる新しい学科です。その最大の特徴は、「生徒一人一人が自分の興味・関心・能力・適性に合わせて、もっともふさわしい授業を選択できること」です。比較的自由に科目を選択することができ、自分で自分だけの時間割を作ることができます。石狩学区では石狩翔陽高校、厚別高校に設置されています。

◎理数科 ～科学的なものの見方・考え方を伸ばそう～

理科や数学について重点的に学び、豊かな科学的教養と論理的思考力を身に付けます。実験や演習に多くの時間が充てられ、理系大学へ進学しやすいカリキュラムになっています。石狩学区では、理数科は札幌啓成高校に設置されています。また、「理科・数学」に関する学科で、市立旭丘高校「数理データサイエンス科」が設置されています。

◎外国語学科 ～真の「国際人」をめざして～

英語に関する、「聞く」「話す」「読む」「書く」ことを総合的に学習し、英語に関するコミュニケーション能力を高め、異文化への理解を深めるとともに、豊かな国際感覚を身に付けます。英語の授業はすべて英語で行われる高校もあります。石狩学区では、札幌国際情報高校に国際文化科、千歳高校に国際教養科が設置されています。

◎工業科 ～将来のスペシャリストをめざして～

機械、電気、化学、建築、土木、コンピューターなどについて、専門的な知識を学習し、科学技術や情報化の進展に対応できる能力を身に付ける学科です。工業科には全部で14種類の学科があり、石狩学区では、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、札幌国際情報高校にあります

◎商業科 ～将来のスペシャリストをめざして～

普通教科の他に、商品の流通、マーケティング、貿易、簿記、会計、コンピューターなどについて、専門的な知識を学習し、ビジネスの諸活動に対応し、経済社会の発展に寄与する能力を身に付ける学科です。商業科には全部で16種類の学科があり、札幌市内では、札幌東商業高校、札幌啓北商業高校、札幌国際情報高校などがあります。

※注意点 工業科や商業科などの専門科目は、普通科と比べて専門教科が多い分、普通教科の授業時間が少なくなります。大学受験の学力試験には若干不利な面もありますが、近年は推薦制度などを利用して進学する人も少なくありません。

◎その他

上記の他にも、農業科、水産科、家庭科、体育科などのさまざまな学科があります。どの学科が自分の将来にとって一番良い選択なのかをしっかりと考え、自分自身でいろいろ調べてみてください。また、一般的な傾向として普通科の高校数が多い関係で、結果的に普通科を選択する生徒が多いようです。しかし、ほんとうに普通科でいいのかどうか保護者や担任の先生との相談の中でも話題にしてほしいと思います。

高等専門学校（高専）について

高専は大学や短大と同じように高等教育機関ですが、中学校卒業生を受け入れ、基本的には5年間の教育で専門技術者を養成する学校で、道内には苫小牧、旭川、函館、釧路の4校あります。ただし高専によって学科が異なります。

卒業生は実践的技術者として産業界に送り出され、大卒技術者と並んで、研究開発などの各部門で活躍しており、高い評価を受けています。最近の就職状況（過去の不況下でも）は、ほぼ100%となっています。

将来、技術系などに就職を考えている人は、ぜひ進路先として検討してください。また、公立高校と受験日が異なっているため、公立高校と併願することもできます。昨年度本校からは、4名の生徒（ここ数年3～5名程度進学しています）が進学しています。

高専の特徴

- 専門技術についての一貫教育が行われ、高い実力が身に付きます。
- 少人数で実験、実習が行われ、大学とほぼ同程度の実践的な専門技術が習得できます。
- 高専の卒業後、さらに深く学ぶため2年間学習する専攻科にも入学できます。また、大学の学部3年次への編入学の制度もあります。長岡市と豊橋市には主に高専卒業者のために設立された国立大学があります。
- 高専卒業者には準学士の称号が授与されます。

※道内の4つの高専については、複数校志望受験制度があり、4つの高専の中から最大9学科の出願が認められています。詳しい選抜の概要は後に発表される募集要項で確認してください。